

## 町内 10 園の保育所は このままでいいの？



### ～『保育所のあり方を考える会』を開きます～

町内には 10 園の保育所がありますが、保育内容のほか、保育所の園児数や保育士の配置、施設の設備などについていくつかの課題があります。

大山町教育審議会は町内の保育所のあり方について審議し、今年 1 月「適正規模の保育所運営をめざして統合が必要である」と答申しました。

大山町教育委員会ではこの答申を受け、保育所のあり方について協議を重ねています。

今回、幼児教育課の試案を提示して、下記の日程で「保育所のあり方を考える会」を開き、町民のみなさんの声をお聞きすることにしましたので、ご都合のよい会場にお出かけください。

8月27日（水）午後7時～ 大山公民館

28日（木）午後7時～ 保健福祉センターなわ

29日（金）午後7時～ 中山生活想像館

#### 年度別の園児数

(7月1日現在)

保育所	上中山	下中山	逢坂	庄内	名和	御来屋	光徳	高麗	所子	大山	計
定員	45	90	90	60	45	60	60	60	90	60	660
18年度	23	56	63	50	32	48	40	67	90	55	524
19年度	20	50	60	50	28	50	42	65	101	62	528
20年度	22	45	62	52	35	57	37	62	100	54	526

#### 【統合により考えられるメリット・デメリット】

	メリット	デメリット
子ども	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人間関係が広がりがたくましく育つ。</li> <li>○同年齢の集団活動の経験が豊富になる。</li> <li>○統合新築の場合は、恵まれた環境整備ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○在園中の子どもにとっては、慣れた環境が変わる。</li> </ul>
保護者	<ul style="list-style-type: none"> <li>○たくさんの保護者に出会い、視野が広がる。</li> <li>○保育や子育ての意識が高まり、保育が充実する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○送迎の負担が大きくなる場合がある</li> </ul>
保育所	<ul style="list-style-type: none"> <li>○モデル的な保育事業など幅広いニーズに対応した新しい試みがしやすくなる。</li> <li>○保育士も多人数になり、切磋琢磨し視野が広がる。</li> <li>○小学校との連携がとりやすくなる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一人ひとりに応じた保育をするための工夫が必要になる。</li> </ul>

◆当日は託児を行いますので、8月25日（月）までに幼児教育課（☎ 0859-54-5219）にお申し込みください。